

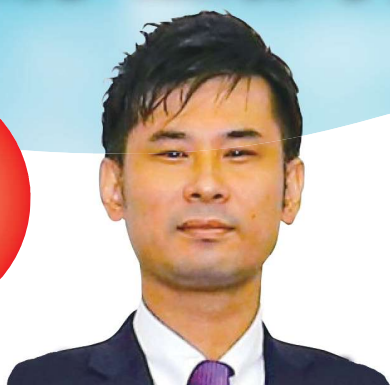
第18回

Top Runners in TRS

レギュラトリーサイエンス研究の新機軸
医薬品開発の迅速化・高度化を見据えた
“新規”生殖毒性評価法の開発研究

参加費
不要

▶ 講演者 ◀



国立医薬品食品衛生研究所
安全性生物試験研究センター毒性部

第二室 室長 横田 理先生
厚生労働技官

精子は次世代の遺伝情報を担うため、
医薬品候補化合物等により生じる生殖毒性は、
発生毒性の引き金となり得る。

本発表では、動物実験の3Rsを考慮した、
「次世代型」生殖毒性評価法の開発研究の
一端について紹介する。併せて、関連する
ICHガイドラインにおける現状と課題を整理し、
本研究の位置づけについても整理したい。



オンライン開催 (Zoom Webinar 使用)

キャタリストユニットのHP内に、事前申し込みページを開設中

● 事前登録制です

事前申込 URL

<https://id3catalyst.jp/20240614/>



※登録完了と共に受付完了の自動返信メールを送付。URLとPWは開催一週間前に通知します。

2024 6.14 金

開催時間 / 16:00 ~ 17:30

〈主催〉キャタリストユニット



〈共催〉

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development



お問合せ：キャタリストユニット

✉ info@id3catalyst.jp

URL <https://www.id3catalyst.jp>
<https://www.cutrs.jp/>